

一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟
2022(令和4)年度 第1回理事会 次第

日時 令和4年4月16日(土) 13時00分～15時30分
会場 静岡県青少年会館 2階 大ホール
司会 松田 茂 総務委員長

1、開会

- (1) 開会のことば
- (2) 国旗儀礼
- (3) 歌「連盟歌」 花はかおるよ

2、開会のあいさつ 村松武博 理事長

3、資料の確認

4、出席者人数の確認 正副理事長 /4 業務執行理事 県連盟コミッショナー /1
業務執行理事 /6 理事(学識経験者) /3
地区代表理事 /13 合計 /27名
監事 /2
参席 県副コミッショナー・総務委員

5、議長及び議事録署名人について

議長 村松武博 理事長
議事録署名人 理事長及び監事

【協議事項・審議事項】

6、協議事項 なし

7、審議事項

(1) 令和3年度事業報告について 資料No.04-04-01
発言者 土山副理事長

(2) 令和3年度決算報告について 資料No.04-04-02
発言者 脇坂副理事長

8、報告事項

(1) 2022(令和4)年度県連盟定時総会について 資料No.04-04-03
発言者 鈴木副理事長

(2) 県連盟コミッショナー報告 資料 No.04-04-委1
発言者 小林県連盟コミッショナー

(3) 委員会報告
総務・広報委員会 資料No.04-04-委2
組織拡充地域連携委員会 資料No.04-04-委3

指導者委員会	資料No.04-04-委 4
スカウト委員会	資料No.04-04-委 5
女性ユース活躍委員会	資料No.04-04-委 6
特別委員会	
18NSJ TS 実行委員会	資料No.04-04-特 1
25WSJ 準備委員会	資料No.04-04-特 2

(4)地区報告 資料No.04-04-地 0～12

(5)理事長報告 資料No.04-04-理 1

(6)事務局報告 資料No.04-04-事 1

(7) その他

9. 閉会

国旗儀礼

※次回 2022(令和 4)年 第 2 回 理事会開催予定
日時 令和 4 年 6 月 18 日 (土) 13 時 00 分～15 時 30 分
会場 静岡県青少年会館 2F 大ホール

【配布資料】

番号なし (当日配布物)
令和 3 年度 3 月 第 6 回理事会議事録
令和 4 年度 第 1 回理事会次第
日本連盟 100 周年記念募金のお願い 各団宛
アクティ森 夏とくプランの案内 各団宛
コミュニティしずおか 4 月号

令和 4 年度県連盟定時総会予告

令和 4 年 6 月 11 日 (土) 表彰式 13 時 定時総会 14 時

会場 静岡市駿河区馬淵 「あざれあ」 7 階ホール

第 1 回理事会審議事項

1 号議案

資料No.04-04-01 外 令和 3 年度事業報告について承認を求めます。

2 号議案

資料No.04-04-02 令和 3 年度収支決算について承認を求めます。

2021(令和3)年度 事業報告

1 コミッショナー

(1) 地区重点支援団への支援を行う

- ・全団調査を参考にし、各地区コミッショナーから地区重点支援団を設定した。その後、団担当コミッショナーとともに団や隊訪問を行い、長短所を明確にし、重点的取り組み内容を定めた。
- ・地区コミッショナーだけではなく、団担当コミッショナーとともに取り組みを進めるため、地区コミッショナー会議の一つを団担当コミッショナーにも出席いただき、情報共有と各地区取り組み内容を明確にした。

(2) 新しい活動のあり方を実践する。

- ・コロナ禍によって、新しい活動のあり方について事業目標として定め、地区コミッショナー会議で確認し、各地区で実施できるよう目標を設定してきた。
- ・今年度もコロナ禍のあおりを受け、踏み込んだ取り組みはできなかったが、BVS やCS では「おうちスカウティング」、VS やRS は「オンラインを用いた活動」に取り組む団が増加している。

(3) 班制教育を用いた隊活動を

- ・これまで班制教育を柱とした合同隊集会を各地区で段階的に実施してきたが、コロナ禍のあおりを受け、各団の事情に応じた班制教育のもと合同隊集会が継続的に開催された。

(4) ユース年代の拡充および活躍ができる環境づくりを

- ・地区コミッショナーを中心に各地区に所属しているユース年代の把握を行い、ユース年代一人一人の状況確認を行った。その中からユースチーム静岡に加入するメンバーも出てきている。
- ・女性・ユース活躍委員会とも連携し、県コミグループからローバー担当コミッショナーを選任し、日本連盟、中部ブロックの連携窓口となり、ユースチーム静岡の活動を支援することができた。

(5) 「セーフ・フロム・ハーム」と防災教育について取り組む。

- ・指導者委員会と連携し、各地区でのセミナー計画を行ったが、コロナ禍のあおりを受け、全地区での開催ができなかったが、リモート開催を行った地区もあり、今後の開催のあり方の参考となった。
- ・防災教育についても、コロナ禍のあおりを受け、実施計画通りに進んでいない。

(6) 県連盟トレーニングチームを活用し、指導者活性化支援を行う

- ・県連盟トレーニングチームをスタッフとして、定型外訓練を実施し隊指導者の技能向上を図った。
- ・県連盟トレーニングチーム員の資質向上のため、トレーニングチーム研究集会を2回開催した。

2 総務・広報委員会

- (1) 県連定時総会、理事会（6回）、新年賀詞交歓会等の企画・準備・運営を実施。
理事会にWebによるリモート方式を導入し開催した。（第3回・第4回）
- (2) 「たちばな」の購読料改定と合わせ、同一家族への重複配布を解消する購読料減免制度を整備し令和4年度より実施することとした。
- (3) 県連ホームページの情報発信力を強化。（ダウンロードセンターの充実）
- (4) 県連事務局をサポートし、業務の円滑化を図った。

3 組織拡充・地域連携委員会

(1) 組織拡充推進

- ・「ボーイスカウトと遊ぼう！ ワクワク自然体験あそび」推進（29会場が開催申請）
1日型：8会場 中止：3会場 半日型：12会場 中止：6会場
参加者数：子ども：724名（内加盟員：360名）
大人：310名（内加盟員：0） 参加者合計：1034名 スタッフ：655名
※参加した子供で加入した数：18名（3月29日現在）
- ・日本連盟「全団調査」推進（R4年度休団を除く）
提出：県連盟 72.3%(93.2%)、
東部 80.0%(94.4%)、中部 63.0%(89.7%)、西部 71.4%(93.2%)
※カッコ内は2020年度実績

(2) 組織拡充顕彰

- ・友情章による顕彰 116名（R2年度：78名、R1年度：118名、30年度：77名）
【地区別申請数】
伊東 4、三島 17、沼駿 1、御殿場・小山 0、富士 18、富士宮 7、清水 16、静岡 18、
志太 12、島田 6、磐田 7、浜松 5、浜松東 5
- ・たちばな賞
1UP賞：三島第14団

(3) SKC（ソシキカクジュウカレッジ）開催

- ・ブロックSKC
東部 11月14日（日）富士市教育プラザ 参加者：29名
中部 1月16日（日）藤枝市青木公会堂 参加者：28名
西部 12月5日（日）磐田市豊田福祉センター 参加者：27名 合計84名
- ・地区SKC 13地区で実施、参加者228名

(4) SNS・HP活用

県連 FB ページ随時更新

(5) 地域への PR 力の強化

- ・県連定時総会時に「写真」コンテストを実施
写真コンテスト 応募が 5 作品 (3 月 28 日現在)

(6) 地域社会との協働

- ・全国防災キャラバン
東部 富士地区 (イオンタウン富士南店) コロナのため中止
西部 浜松協議会 (イオンモール市野店) コロナのため中止

(7) 緑の募金・緑化推進事業の支援

12 月 5 日 三保の松原清掃奉仕支援 (静岡 27 団)

(8) 委員会の開催

- ① 第 1 回 5 月 6 日 ② 第 2 回 7 月 24 日 ③ 第 3 回 9 月 20 日
④ 第 4 回 12 月 18 日 ⑤ 第 5 回 令和 4 年 3 月 13 日 (リモート)

4 指導者委員会

(1) 任務中の支援 (インサービス・サポート) の推進

- ・定型訓練コースおよび県連盟定型外訓練の実施を通じて団・隊指導者に対する任務中の支援を行った。
- ・コロナウィルス蔓延により中止や延期を余儀なくされた研修もあり、参加者の数も少なめの結果となった。

(2) セーフ・フロム・ハームの理解と推進

- ・日本連盟担当委員会との協働により「セーフ・フロム・ハーム推進フォーラム」を開催した。これにより参加者が各地区で「セーフ・フロム・ハーム促進フォーラム」を実施できるよう支援を行った。

(3) 「安全推進フォーラム」の開催

- ・日本連盟担当委員会との協働により「安全推進フォーラム」を開催した。これにより参加者が各地区で「安全促進フォーラム」を実施できるよう支援を行った。

(4) 「発達障がい児スカウティング研修会」の開催

- ・「発達障がい児スカウティング研修会」を計画したがコロナ蔓延防止措置により中止とした。

(5) ユース年代のトレーニング参加支援

- ・ユース年代のトレーニングへの参加支援 (参加費補助) を行った。

(6) 県連盟野営備品の維持管理

- ・タスクチームの活用による太田山倉庫・大仁倉庫の保守管理を計画したが十分な活動ができなかった。
- ・100周年記念事業としてコース用ドームテントの購入をした。

事業詳細 別紙「2021(令和3)年度 事業報告一覧」
別紙「2021(令和3)年度 定型訓練参加状況」

5 スカウト委員会

(1) 進歩の促進

- ・現進歩課程での進歩・進級に積極的に取り組めるように支援した。
富士スカウト8名・隼スカウト12名・菊スカウト21名認証した。

(2) 信仰奨励の推進

- ・信仰奨励章、宗教章取得の支援を行った。
浜松東地区 令和4年3月4日～5日 奥山方広寺 11名取得
その他 新型コロナウイルス感染防止のため地中止

(3) 国際理解・国際交流の促進

- ・海外派遣事業の実施に向けて調査を実施（臺中童軍会等）
- ・海外派遣報告会 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(4) 安全なスカウト活動の啓発

- ・新しい生活様式下に対応したスカウト活動への取り組みを支援実施
リモートによる隊集会等

(5) 防災プログラムの研究と提案

- ・既存のマニュアルの内容の見直しを検討した。

(6) JOTA/JOTI の推進

- ・多くのスカウトが参加する、隊の枠を超えた仲間づくりの支援として実施
令和3年10月16日～17日 静岡県青少年会館 12名参加

(7) 委員会の開催

- ・委員会の開催は6回 2回オンライン開催

事業詳細 別紙「2021(令和3)年度 事業報告一覧」
別紙「2021(令和3)年度 菊・隼・富士章取得者一覧」

6 女性・ユース活躍委員会

- (1) 県連盟等でさまざまな場面で女性指導者が活躍できる環境を策定する。
 - ・静岡県主催の男女共同参画推進事業の参画「性の多様性を考える連続講座」3名参加
 - ・他団体のジェンダー研修会支援および広報（GS 勉強会、研修会）
 - ・専門の講師による研修会の実施（コロナにより未実施）

- (2) 地区・団における女性指導者の活動実態を調査し、活躍を支援する。
 - ・女性指導者の活動実態を調査し分析する（継続調査中）

- (3) 次世代チームの活動を支援する。
 - ・次世代チームを活用し、次世代のあり方について情報共有化を図る。
次世代タスクチーム第1回ミーティング 令和4年2月5日(日) ※リモート開催
次世代タスクチーム第2回ミーティング 令和4年3月5日(日) ※リモート開催
提言書を理事会へ提出する 令和4年3月12日(土)

- (4) ベンチャースカウトフォーラムの実施展開を行う。
 - ・各地区でアフターフォーラムが実施でき、次回の全国フォーラムにつながるように支援する。
 - ・第1回県連スカウトフォーラム（アフターフォーラム）令和3年9月5日(日)
代表スカウト報告等（リモート開催）
参加スカウト14名、参席指導者15名、スタッフ7名、RS奉仕2名
 - ・第2回県連スカウトフォーラム（中間報告会）令和4年3月5日(日)
3地区から中間報告（リモート開催）
参加スカウト10名、参席指導者15名、スタッフ7名、RS奉仕2名
 - ・地区コミッショナー対象にベンチャーフォーラムの啓蒙をおこなう
 - ・ローバー対象のフォーラム ファシリテーター研修会開催（令和3年8月7日）

- (5) ローバースカウトの活動を支援する。
 - ・日本連盟や中部ブロック、県内各地区と連携し、ローバースカウトが活躍できるよう支援する。
 - ・第1回ローバーセミナー開催 令和4年3月5日(日) ※リモート開催

- (6) ユースチーム静岡の活動を支援する。
 - ・コミッショナーグループと協働し、35歳以下の人材に対し、ユースチーム静岡への加入を促進するとともに、メンバーの把握を含め組織運営等を支援する。
 - ・ベンチャースカウトへスカウトフォーラムでの活動の紹介、声掛け
 - ・日本連盟や中部ブロック、県内各地区と連携し、ユースチーム静岡が活躍できるよう支援する。
 - ・RCJ 中部ブロック会議（令和3年11月14日）
 - ・RCJ 中部ブロックイベント（令和3年8月28日）

- ・RCJ 全国ローバースカウト会議県代表選出
- ・愛知ローバームート 2021 参加支援（令和 4 年 3 月 12 日～14 日）
- ・ユースチーム静岡の活動を広く周知する。
- ・全国大会 PR 動画撮影支援（令和 3 年 5 月 16 日）
- ・県連 100 周年記念式典の奉仕支援（令和 3 年 11 月 28 日）
式典司会、ユースメッセージ、静岡駅案内係（ユースチームより 4 名奉仕）
- ・ユースチームタイムズの刊行と県連 HP への掲載（令和 4 年 1 月 20 日～）
- ・ユースチーム静岡対面交流会（令和 4 年 3 月 19 日）
- ・委員会開催
9 回開催（内 5 回はリモート開催）
4 月 17 日、5 月 8 日、8 月 17 日（リモート）、8 月 31 日（リモート）、9 月 14 日（リモート）、11 月 13 日、1 月 8 日、2 月 15 日（リモート）、3 月 8 日（リモート）

事業詳細 別紙「2021(令和 3)年度 事業報告一覧」

(特別委員会)

7 静岡 100 周年記念実行委員会

- ・静岡 100 周年記念式典の開催 全国大会での実施はオンライン開催のため延期
- ・100 周年記念誌・記念 DVD 発行
- ・令和 3 年 10 月 24 日(日) 100 周年記念式典 静岡市立葵小学校
100 周年記念碑除幕式・100 周年記念集会 田辺市長はじめ 600 名参加
- ・伊豆箱根・静岡・遠州鉄道 電車 100 周年記念ヘッドマーク掲出 10 月・11 月
- ・静岡駅前 松坂屋百貨店 100 周年記念懸垂幕掲出 10 月
- ・令和 3 年 11 月 28 日(日)ホテル アソシア静岡 表彰式・式典・レセプション開催
日本連盟 奥島総長はじめ 120 名参加
- ・詳細は令和 3 年 12 月 4 日(土)理事会に事業報告・収支決算書提出 承認済

8 2021 年全国大会実行委員会

- ・新型コロナウイルス感染防止のためオンライン開催に変更して実施
- ・静岡県・静岡県教育委員会・熱海市教育委員会後援名義報告

9 18NSJ 静岡実行委員会

- ・第 18 回日本スカウトジャンボリー中部ブロック静岡会場として開催準備
会期：2022 年 8 月 6 日～8 月 11 日
会場：三島市立箱根の里／MOA 大仁研修センター
- ・18NSJ 静岡準備委員会として 4 回実施。
7 月 17 日、10 月 2 日、12 月 4 日、令和 4 年 3 月 12 日
現地下見 9 月 18 日

※コミッショナー、指導者委員会、スカウト委員会、女性・ユース活躍委員会関係

区分	事業名		実施日	会場	参加人数	特記事項
コミッショナー	1. コミッショナー会議	幹事会 第1回 臨時 第2回 第3回	4月10日 5月29日 8月1日 10月15日～17日 令和4年1月15日～16日	オンライン会議 オンライン会議 オンライン会議 東京 NYC オンライン会議	1人 1人 1人 2人 1人	代理出席
	2. 中部ブロック県連盟 コミッショナー会議	第1回 第2回	8月28日 令和4年2月19日	オンライン会議 名古屋市 東別院会館	1人 1人	北信越はweb参加 北信越はweb参加
	3. 東海4県調整会議		8月28日	オンライン会議	1人	
	4. 県連盟正副 コミッショナー会議		6回実施	静岡県青少年会館 あざれあ	7人	
	5. 地区コミッショナー会議		6回実施	静岡県青少年会館	20人	8月はオンライン会議
	6. 正副地区コミッショナー 研究集会		8月21日	オンライン会議		
	7. 地区訪問	全13地区	5月18日～12月15日	各地区	述べ218名	
	8. 富士章受章スカウト県知事表敬			静岡県庁		中止（新型コロナ）
	9. 理事会		6回実施	静岡県青少年会館	3人	
	10. 全国ディレクター研究集会		令和3年12月4日～5日	東京都 NYC	1人	
	11. トレーナー面談		12月12日、18日、23日	静岡県青少年会館	9人	12月23日はオンライン面談
	12. 県連盟トレーニングチーム 研究集会	第1回 第2回	令和3年6月13日 令和3年10月30日～31日	静岡県青少年会館 国立中央青少年交流の家	72人 58人	
	13. 県連盟トレーニングチーム メンバー養成研修会			静岡県青少年会館		中止（新型コロナ）
	14. 県連盟トレーニングチーム タスク会議		1回開催	静岡県青少年会館		
	15. 県連盟ディレクター会議		5回開催	静岡県青少年会館等	7人	
指導者委員会	1. ボーイスカウト講習会		令和3年5月～令和4年3月	6会場	71人	第615回～第620回 ※コロナ対策のため41～5中止
	2. ウッドバッジ研修所 スカウトコース	静岡第9期 静岡第10期	令和3年5月2日～5日 令和3年11月20日～23日	MOA大仁研修センター MOA大仁研修センター	27人 9人	
	3. ウッドバッジ研修所 課程別研修	春季 秋季	令和3年5月23日 令和3年12月5日	静岡県青少年会館 静岡県青少年会館	30人 18人	
	4. 団委員研修所	静岡第29期	令和3年5月2日～4日	浜松市立青少年の家	14人	
	5. ボーイスカウト講習会 主任講師会同		令和4年1月23日	静岡県青少年会館	10人	
	6. ウッドバッジ研修所 所長・主任会同		令和4年1月23日	静岡県青少年会館	14人	
	7. 県連盟定型外訓練		令和3年10月16日～17日	富士市立丸火少年自然の家	21人	
	8. セーフ・フロム・ハーム 推進フォーラム		令和3年9月19日	オンライン研修	39人	日連担当委員会との協働
	9. 安全促進フォーラム		令和3年12月12日	静岡県青少年会館	21人	日連担当委員会との協働
	10. 障がい児スカウティング研修会		令和4年2月27日	静岡県青少年会館	中止	次年度に繰越
	11. リーダー・トレーナーコース第40期		令和3年10月20日～24日	日本連盟高裁スカウトフィールド*	2人	
	12. 副リーダー・トレーナーコース第65期		令和3年10月30日～11月3日	日本連盟那須野営場	2人	
	13. 県連盟セーフ・フロム・ハーム 担当者研修		令和4年3月13日	オンライン研修	1人	日連担当委員会 主催
	14. 日本連盟トレーナー研究集会 静岡会場		令和4年2月6日	オンライン研修	41人	LT:14人 ALT:27人
	15. 東海4県連盟調整会議		令和3年8月29日	愛知県 名古屋市	1人	
	16. 委員会開催		年間5回開催	静岡県青少年会館・リモート		
スカウト委員会	1. 富士スカウト面接 隼スカウト副賞授与 菊スカウト副賞授与		5回開催	各地区	8人 12人 21人	
	2. 宗教章取得講習会開催支援		令和4年3月4日～5日 令和4年4月4日～5日	浜松東地区 静岡地区	11人	臨済宗奥山方広寺 曹洞宗瑞光寺(中止) 非開催(新型コロナ)
	3. 国際理解・国際交流の促進		随時			
	4. 安全なスカウト活動の啓発		随時			
	5. 防災プログラムの研究		随時			
	6. JOTA/JOTIの開催		令和3年10月16日～17日	静岡県青少年会館	12人	オンライン併用
	7. 委員会開催		6回(4/17, 7/10, 9/17, 10/3, 12/19, 2/20)開催	静岡県青少年会館		オンライン併用
女性・ユース活躍委員会	1. ベンチャースカウト フォーラム		令和3年9月5日 令和4年3月5日		38人 37人	リモート開催 リモート開催
	2. ファシリテーター研修会		令和3年8月7日		4人	リモート開催
	3. RCJ 全国ローバースカウト会議		令和4年5月29日		1人	リモート開催
	4. RCJ中部ブロック会議		令和4年11月14日		3人	リモート開催
	5. 県連100周年記念式典		令和4年11月28日	ホテルアソシア静岡	4人	RS奉仕
	6. RCJ中部ブロック会議		令和4年11月14日		3人	リモート開催
	7. ローバーセミナー		令和4年3月5日		24人	リモート開催
	8. ユースチーム静岡対面交流会		令和4年3月19日	静岡県青少年会館	14人	
	9. 次世代タスクチーム ミーティング		2回		12人	リモート開催
	10. 委員会開催		9回			5回リモート開催

別紙

令和3年度 菊スカウト章進級者一覧（地区別）

菊スカウト章					
期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日					
地区	人数	氏名	団	氏名	団
伊東					
三島	2	矢田蒼太	大仁第1団		
沼駿	4	大村愛美	沼津第1団	仲間友里恵	沼津第1団
		佐藤 瞭	長泉第2団	近藤 春樹	長泉第2団
御殿場・小山					
富士					
富士宮	1	佐野 雄一	富士宮第25団		
清水	1	坂口仁海	清水第19団	岡田賢治	清水第19団
静岡	6	原田和佳	静岡第27団	神谷 擧弥	静岡第27団
		大森 太陽	静岡第27団	山本 夏羽	静岡第27団
		富田 千結	静岡第22団	徳澄 要	静岡第14団
志太	1	福安 優唯	藤枝2団		
島田					
掛川・袋井					
磐田					
浜松	2	川井 彩羽	浜松第12団	峰尾 俊汰	浜松第19団
浜松東	4	渡部 凜巴	浜松第24団	菅谷 淳尋	浜松第30団
		鈴木 真央	浜松第30団		
	21				

別紙

令和3年度 隼・富士スカウト章進級者一覧（地区別）

隼スカウト章				地区	富士スカウト章			
期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日					期間 令和3年1月1日～令和3年12月31日			
氏名	団	授与No.	人数		人数	氏名	団	授与No.
飯田哲也	三島第5団	140	1	伊東				
				三島	4	酒井 舞華	三島5団	4100
						諏訪部 柚	三島5団	4101
塩崎一生	裾野第3団	143	1			東 孝輔	三島第14団	4131
						加藤 瑞樹	三島第14団	4132
				沼駿	3	岩崎 悠	清水町第7団	4116
						村田 優樹	清水町第7団	4117
						神戸 拓海	長泉第2団	4145
				御殿場・小山				
				富士				
大場皐太郎	静岡第14団	137	2	富士宮				
小森聡太郎	静岡第14団	138		清水				
内藤 恵斗	焼津第5団	133	4	静岡				
森本 蒼空	焼津第5団	134						
野中 奏吾	焼津第5団	135		志太				
小長谷壮太	焼津第5団	136						
川邊 彩音	掛川第2団	142	1	島田				
政木萌那	浜松第12団	132	2	掛川・袋井				
中嶋 基力	浜松第12団	141		磐田				
奥村侑香	浜松第30団	139	1	浜松	1	島崎 睦巳	浜松第12団	4151
			12					
				浜松東				
				合計	8			

2021（令和3）年度 収支決算書

令和3年4月1日
至 令和4年3月31日

(単位:円)

【収入の部】

勘定科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)				今年度決算額(2021(令和3)年度)				増減	記事
	一般	委託事業	小計	大科目計	一般	委託事業 他	小計	大科目計		
県連盟金費				5,283,000				5,447,700	164,700	
団体会員	1,044,000		1,044,000		1,050,000		1,050,000		6,000	3,000円×350隊
地区会員	39,000		39,000		39,000		39,000		0	3,000円×13地区
個人会員	3,700,000		3,700,000		3,871,500		3,871,500		171,500	1,000円×3,844人 500円×55人
賛助会員	500,000		500,000		487,200		487,200		▲ 12,800	個人会員15人 法人会員2団体
助成金				1,150,000				585,000	▲ 565,000	
緑化活動推進事業費	1,000,000		1,000,000		435,000		435,000		▲ 565,000	静岡県緑化推進協会
青少年団体特別育成費	150,000		150,000		150,000		150,000		0	静岡県青少年会館
委託事業収入				1,260,000				1,260,000	0	
青少年育成総合推進事業		1,260,000	1,260,000		1,260,000		1,260,000		0	静岡県教育委員会
補助金				946,160				957,250	11,090	
たばこ納税料	740,000		740,000		762,350		762,350		22,350	200円×3,665人 150円×159人 100円×42人 50円×26人 他
発送料	206,160		206,160		194,900		194,900		▲ 11,260	3,300円×37箇所 2,080円×35箇所 地区調整分
日本連盟補助金				1,176,000				1,234,000	58,000	
定型訓練補助金	216,000		216,000		153,000		153,000		▲ 63,000	日本連盟 研修所の補助金、SFH定形外訓練補助金
指導者養成補助	960,000		960,000		1,081,000		1,081,000		121,000	日本連盟 維持会費還付金
日本連盟需品委託助成				500,000				567,735	67,735	
日本連盟需品委託助成	500,000		500,000		567,735		567,735		67,735	BSエンタープライズ需品、100周年ワッペン還付金
県連盟需品開発収入				0				24,000	24,000	
県連盟需品開発収入	0		0		24,000		24,000		24,000	100周年記念エンブレム、県連盟ネットカープ等
繰入金収入				3,200,000				2,000,000	▲ 1,200,000	
スカウト活動支援準備金繰入金収入	3,200,000		3,200,000		2,000,000		2,000,000		▲ 1,200,000	スカウト活動支援準備金より繰入
寄付金				100,000				33,000	▲ 67,000	
寄付金	100,000		100,000		33,000		33,000		▲ 67,000	ロブソランチャ寄付金
雑収入				7,840				400,798	392,958	
受取利息	3,000		3,000		249,535		249,535		246,535	受取利息(静岡銀行・大和証券)
雑収入	4,840		4,840		151,263		151,263		146,423	カード取扱い手数料等
当年度収入合計	12,363,000	1,260,000	13,623,000		11,249,483	1,260,000	12,509,483		▲ 1,113,517	

【支出の部】

勘定科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)			今年度決算額(2021(令和3)年度)			増減	記事		
	一般	委託事業	小計	大科目計	一般	委託事業 他			小計	大科目計
コミッションナー				965,400			617,488	347,912		
コミッションナー会議費(県外関係)	3,000	65,000	68,000		5,720	35,000	▲	▲	全国県連盟コミッションナー会議費 3回/年 中野ブロックコミッションナー会議 2回/年 東濃県調整会議 1回/年	
コミッションナー会議費(県連関係)	300,000	210,000	510,000		32,862	240,000	▲	▲	県正副コミッションナー会議 6回/年 地区コミッションナー会議 6回/年 正副地区コミッションナー研修	
コミッションナー活動費	53,000		53,000		78,440		25,440		地区訪問、富士スカウト連盟長褒章、理事会参席	
トレーニングチーム費	12,400	150,000	162,400		17,346	150,000	4,946		全国レクチャー研究会、トレーナー面談	
タスクチーム費	20,000	50,000	70,000		480		▲	▲	県連盟トレーニングチームスタッフ養成研修会(コロナで中止)	
ディレクター会議費	102,000		102,000		7,640	50,000	▲	▲	交通費(定形外副機支援)	
総務・広報委員会				2,606,160			2,439,340	166,820		
総会開催	300,000		300,000		488,105		188,105		会場費、総会資料、県連盟名簿印刷、他	
理事会	280,000		280,000		218,620		▲	▲	交通費、室料 Web会議併用	
常任理事会	30,000		30,000		62,130		32,130		その他会議を含む Web会議併用	
執行役員会議(事業調整会議)	50,000		50,000		20,170		▲	▲	交通費、室料	
地区事務長会議	70,000		70,000		67,448		▲	▲	意欲事務手続き等の諸経費を含む	
県外会議費	200,000		200,000		0		▲	▲	対面開催なし	
賛詞交歓会開催	60,000		60,000		42,000		▲	▲	新年賀詞交歓会	
賃借契約費	302,000		302,000		310,255		8,255		太田山野営場、大仁研修施設、大仁倉庫	
委員会開催費	20,000		20,000		14,510		▲	▲	交通費、室料、他 4回/年	
HP維持管理費	110,000		110,000		66,000		▲	▲	100,000	
たちばな制作費	780,000		780,000		921,361		141,361		商品制作及び購入(全国大会) オンライン開催のため中止	
たちばな券送料	206,160		206,160		190,080		▲	▲	ホームページ維持管理	
たちばな発行	98,000		98,000		38,661		▲	▲	200円×3,600部 他	
指導者委員会				1,576,000			994,664	581,336		
ボイススカウト講習会開設費	21,000	294,000	315,000		5,545	275,000	▲	▲	1.5万円×10会場、ネッカチャー代、他	
ウッドバッジ研修所開設費	110,000	140,000	250,000		66,980	140,000	▲	▲	スカウトコース・10万円×2コース、挨拶担当旅費、他	
団員研修所開設費	10,000	50,000	60,000		5,000	50,000	▲	▲	5万円×1コース、他	
スカウトコース課程別	89,000	51,000	140,000		14,492	100,000	▲	▲	1.5万円×8コース、挨拶担当旅費	
主要スタッフ会議費	60,000		60,000		42,020		▲	▲	定形訓練コース主要スタッフ会議	
日本連盟訓練費	56,000	150,000	206,000		6,000	150,000	▲	▲	LTC 4.2万円2名、ALTG3.6万円2名	
定形外訓練費	140,000	100,000	240,000		17,413	70,000	▲	▲	日本連盟トレーナー研究会、県連盟定形訓練	
安全促進フォーラム	40,000		40,000		23,654		▲	▲	コース年代研修参加助成	
セーフ・フロム・ホーム推進	60,000		60,000		3,000		▲	▲	1回/年	
特別支援スカウトイベント	40,000		40,000		0		▲	▲	特別支援スカウトに関する研修会(コロナで開催せず)	
委員会開催費	165,000		165,000		25,560		▲	▲	交通費、室料 4回/年 及び野営備品管理の委員会開催費を含む	

【支出の部】

勘定科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)				今年度決算額(2021(令和3)年度)				増減	記事
	一般	委託事業	小計	大科目計	一般	委託事業 他	小計	大科目計		
				390,000				166,716		
スカウト委員会				390,000				166,716	223,284	
富士スカウト顕彰費	35,000		35,000		45,254		45,254		10,254	富士スカウト顕彰、面接(交通費、室料)
富士スカウト顕彰費	30,000		30,000		8,940		8,940		▲	副賞等、
富士スカウト顕彰費	85,000		85,000		7,450		7,450		▲	副賞等、
信仰心育成後援事業	90,000		90,000		30,000		30,000		▲	宗敬章取得講習会開催の後援(西ブロック)他はコロナで中止
国際関係費	30,000		30,000		0		0		▲	実施なし
技能章取得支援事業	30,000		30,000		0		0		▲	実施なし
主管事業費	30,000		30,000		57,123		57,123		21,123	JOTA/JOTI会場費他、無線局免許更新料
防災プログラム研究	0		0		0		0		0	費用発生なし
委員会開催費	60,000		60,000		17,949		17,949		▲	交通費、室料 4回/年
組織拡充・地域連携委員会				781,000				386,833	394,167	
個人顕彰	150,000		150,000		102,000		102,000		▲	個人顕彰、団顕彰
組織拡充推進・SKG	105,000		105,000		63,211		63,211		▲	室料、交通費、資料印刷費
地域へのPR	200,000		200,000		141,090		141,090		▲	わくわく自然体験遊び、写真ハナル作成等
会議開催費	83,000		83,000		62,690		62,690		▲	交通費、室料
DXチーム活動費	20,000		20,000		0		0		▲	SNS講座(DXチームが実施)中止
防災キャラバン	33,000		33,000		0		0		▲	防災キャラバン(イオンモールと共催)コロナで中止
緑化推進事業	150,000		150,000		16,142		16,142		▲	地域への緑化推進事業開催の支援
体験の風	10,000		10,000		0		0		▲	体験の風 参加支援(実施せず)
全国組織拡充委員長会議	20,000		20,000		1,700		1,700		▲	日本連盟開催 交通費
地域連携の推進	10,000		10,000		0		0		▲	地区、団における地域貢献活動の実態調査(費用発生なし)
女性・ユース活躍委員会				292,000				167,220	124,780	
ユースチーム静岡活動助成	70,000		70,000		81,560		81,560		▲	ユースチーム静岡活動助成
RJC関連費	60,000		60,000		19,140		19,140		▲	全国・中郡ブロックRJC会議
RS担当営業会	32,000		32,000		0		0		▲	日連RS担当コミッション集会(オンライン開催)
委員会開催費	20,000		20,000		66,520		66,520		▲	交通費、室料 4回/年(リモート開催5回)
スカウトフォーラム	60,000		60,000		0		0		▲	スカウトフォーラム2回(オンライン開催)
次世代チーム活動支援	30,000		30,000		0		0		▲	オンライン開催
共同企画推進チーム活動支援	20,000		20,000		0		0		▲	オンライン開催
事務費				6,600,000				5,724,887	875,113	
旅費交通費	40,000		40,000		3,410		3,410		▲	交通費
渉外費	200,000		200,000		80,290		80,290		▲	他団体との交流費、行政との折衝会議費
消耗品費	550,000		550,000		210,241		210,241		▲	コピー用紙、印刷機インク代等
通信運搬費	450,000		450,000		456,965		456,965		▲	電話料、切手、はがき、宅配料等
人件費	3,700,000		3,700,000		3,875,700		3,875,700		▲	職員
慶弔費	50,000		50,000		27,820		27,820		▲	
備品費	1,000,000		1,000,000		549,417		549,417		▲	PCリース料、印刷機リース料、保守料
雑費	50,000		50,000		46,323		46,323		▲	ゴミ袋、茶葉等
法定福利費	400,000		400,000		352,001		352,001		▲	社会保険、労働保険
監査経費	30,000		30,000		14,120		14,120		▲	交通費、会場費
租税公課	90,000		90,000		71,000		71,000		▲	法人税
法人維持経費	40,000		40,000		37,600		37,600		▲	法人登録に必要な司法書士等の経費

【支出の部】

勘定科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)			今年度決算額(2021(令和3)年度)			増減	記事
	一般	委託事業	小計	大科目計	一般	委託事業 他		
表彰費				80,000			▲ 53,130	
県運表彰関係費	50,000		50,000		122,760	122,760	72,760	年次表彰(県運盟有功章、特別有功章、感謝状、他)
名誉会議	30,000		30,000		10,370	10,370	▲ 19,630	交通費、送料 2回/年
負担金				550,000			▲ 150,346	
静岡県青少年会館	500,000		500,000		681,346	681,346	181,346	入居団体負担金等
その他	50,000		50,000		19,000	19,000	▲ 31,000	年会費(国際交流協会、県ボランティア協会等)
積立金				900,000			0	
ジャンボリー	500,000		500,000		500,000	500,000	0	
野營大会	200,000		200,000		200,000	200,000	0	
海外派遣補助金	100,000		100,000		100,000	100,000	0	
災害活動準備金	100,000		100,000		100,000	100,000	0	
予備費				492,522			492,522	
予備費	492,522		492,522		0	0	▲ 492,522	
当年度支出合計 B	13,973,082	1,260,000	15,233,082	15,233,082	10,970,624	12,230,624	▲ 3,002,458	
当年度収支差額 C=A-B	▲ 1,610,082	0	▲ 1,610,082	▲ 1,610,082	▲ 881,141	278,859	1,888,941	
前年度繰越収支差額 D	1,610,082	0	1,610,082	1,610,082	1,610,082	1,610,082	0	
次年度繰越収支差額 E=C+D	0	0	0	0	628,941	1,888,941	1,888,941	

令和3年度 特別会計収支決算書

【特別会計】

令和3年4月1日
至 令和4年3月31日

(単位:円)

大科目	中科目	小科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)		今年度決算額(2021(令和3)年度)		増減	記事	
			一般	小計	一般	小計			
特別会計収入									
新県連盟章特別会計									
新県連盟章売上金			0	0	133,120	133,120	133,120	新県連盟章の販売	
100周年県連盟章特別会計									
100周年県連盟章売上金			0	0	18,400	18,400	18,400	100周年県連盟章の販売	
静岡100周年記念事業実行委員会特別会計									
静岡100周年記念 奨励金			600,000	600,000	1,153,000	1,153,000	553,000	特別奨励金	
静岡100周年記念 式典・イベント 繰入金			1,580,000	1,580,000	1,580,000	0	0	周年事業積立金より繰入額	
静岡100周年記念 式典・イベント 参加費			0	0	1,020,000	1,020,000	1,020,000	レセプション参加費	
静岡100周年記念 大仁マスコット撤去 繰入金			2,500,000	2,500,000	0	0	0	設備拡充資金より繰入額	
静岡100周年記念 研修用プリント購入 繰入金			1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	設備拡充資金より繰入額	
静岡100周年記念 記念誌編纂 繰入金			300,000	300,000	300,000	0	0	スカウト活動支援準備金より繰入額	
静岡100周年記念 功労者大会 繰入金			600,000	600,000	600,000	0	0	野営大会準備金より繰入額	
静岡100周年記念 会費運営費 繰入金			150,000	150,000	150,000	0	0	周年事業積立金より繰入額	
第18回日本スカウトジャッキー表彰委員会			500,000	500,000	92,280	92,280	407,720	ジャッキー積立金より繰入額	
全国大会静岡実行委員会特別会計									
全国大会 繰入金			940,000	940,000	940,000	0	0	477,160	スカウト活動支援準備金より繰入額
全国大会記念県連名章 売上金			0	0	64,200	64,200	64,200	全国大会記念県連名章の販売	
特別会計収入計 A			8,170,000	8,170,000	6,523,960	0	0	1,646,040	

大科目	中科目	小科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)		今年度決算額(2021(令和3)年度)		増減	記事	
			一般	小計	一般	小計			
特別会計支出									
新県連盟章特別会計									
新県連盟章特別会計 繰出金			0	0	133,120	133,120	133,120	新県連盟章売上金をスカウト活動支援準備金に戻し入れ	
100周年県連盟章特別会計									
100周年県連盟章特別会計 繰出金			0	0	18,400	18,400	18,400	100周年県連盟章売上金をスカウト活動支援準備金に戻し入れ	
静岡100周年記念事業実行委員会特別会計									
静岡100周年記念 PR活動費			600,000	600,000	835,800	835,800	235,800	交通費、室料 他	
静岡100周年記念 式典・イベント運営経費			1,580,000	1,580,000	2,560,216	2,560,216	980,216	表彰式・記念式典・レセプション 他	
静岡100周年記念 大仁マスコット撤去 経費			2,500,000	2,500,000	0	0	0	MOA大仁研修センターで実施	
静岡100周年記念 テント購入			1,000,000	1,000,000	730,200	730,200	269,800	ソロテント購入、大仁研修センター一筆地等	
静岡100周年記念 記念誌編纂 運営経費			300,000	300,000	328,460	328,460	28,460	記念誌編集発行・DVD制作費・郵送料 他	
静岡100周年記念 功労者大会 運営経費			600,000	600,000	271,670	271,670	328,330	スキルフエスタ賞品、記念集会、記念除幕式等	
静岡100周年記念 会費、運営経費			150,000	150,000	137,170	137,170	12,830	交通費、室料他	
静岡100周年記念 口座 繰出金			0	0	939,484	939,484	939,484	各準備金・積立金口座に戻し入れ	
第18回日本スカウトジャッキー表彰委員会			500,000	500,000	92,280	92,280	0	交通費、室料他	
全国大会静岡実行委員会特別会計									
審判員経費			400,000	400,000	0	0	0	実施なし	
記念品費			290,000	290,000	284,900	284,900	5,100	全国大会記念県連盟章制作費	
記念品費 口座 繰出金			0	0	64,200	64,200	64,200	記念県連盟章売上金差額をスカウト活動支援準備金に戻し入れ	
RCJ活動助成			150,000	150,000	0	0	0	実施なし	
諸経費			100,000	100,000	128,060	128,060	28,060	交通費、室料他	
当年度特別会計支出計 B			8,170,000	8,170,000	6,523,960	0	0	1,646,040	
当年度特別会計収支差額 C=A-B			0	0	0	0	0	0	

【特定積立預金会計】

令和3年度特定積立預金会計

自：令和3年4月1日
至：令和4年3月31日

【特定積立預金会計 総括表】

大科目	中科目	小科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)		今年度決算額(2021(令和3)年度)		増減	記事	
			一般	小計	一般	小計			
収入		収入	67,376,693	67,376,693	66,476,693	66,476,693	4,834,175		
			66,476,693	66,476,693	66,476,693	66,476,693	0	ジャンボリー積立金他	
			900,000	900,000	900,000	900,000	0	令和3年度一般会計からの積立額	
			0	0	4,833,917	4,833,917	4,833,917	地区からの入金振替、決算時振替戻し入れ、他	
			0	0	258	258	258	受取利息	
支出		収入計 D	8,270,000	8,270,000	72,210,868	72,210,868	4,834,175		
			3,200,000	3,200,000	2,000,000	2,000,000	▲	一般会計運営費へ振替	
			500,000	500,000	92,280	92,280	▲	18NSJ特別会計へ振替	
			3,630,000	3,630,000	6,048,296	6,048,296	2,418,296	100周年特別会計へ振替	
			940,000	940,000	412,960	412,960	▲	全国大会特別会計へ振替	
支出計 G		支出計 G	8,270,000	8,270,000	700,000	700,000	7,570,000	熊海士石炭炭害救済金繰入金	
			59,106,693	59,106,693	9,253,536	9,253,536	983,536		
					62,957,332	62,957,332	3,850,639		

62,957,332

【周年事業積立金】

大科目	中科目	小科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)		今年度決算額(2021(令和3)年度)		増減	記事	
			一般	小計	一般	小計			
周年事業積立金 収入		収入	3,922,438	3,922,438	3,922,438	3,922,438	1,050,030		
			3,922,438	3,922,438	3,922,438	3,922,438	0		
			0	0	1,050,000	1,050,000	1,050,000	レセプション参加費、祝儀金	
			0	0	30	30	30	受取利息	
			0	0	4,972,468	4,972,468	0		
周年事業積立金 支出		収入計 D	1,730,000	1,730,000	2,652,136	2,652,136	922,136		
			1,730,000	1,730,000	2,652,136	2,652,136	922,136	100周年特別会計へ振替	
			0	0	30	30	30		
			0	0	2,652,166	2,652,166	0		
			2,192,438	2,192,438	2,320,302	2,320,302	127,864	受取利息をスカウト活動支援準備金口座へ振替	
支出計 G		支出計 G	1,730,000	1,730,000	1,730,000	1,730,000	0		
			2,192,438	2,192,438	2,320,302	2,320,302	127,864		

(単位：円)

【スカウト活動支援準備金】

大科目	中科目	小科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)		今年度決算額(2021(令和3)年度)		増減	記事	
			一般	小計	一般	小計			
スカウト活動支援準備金 収入		収入	23,558,608	23,558,608	23,558,608	23,558,608	3,153,163		
			0	0	1,600	1,600	1,600	一般会計より決算振替(前年度預かり分)	
			0	0	133,120	133,120	133,120	新県連盟運営費より決算振替	
			0	0	18,400	18,400	18,400	100周年県連盟運営費より決算振替	
			0	0	2,935,585	2,935,585	2,935,585	100周年記念誌売上金、記念誌編集発行費戻入金	
			0	0	64,200	64,200	64,200	100周年記念県連盟運営費より決算振替	
			0	0	149	149	149	設備補充資金等 4口座より受取利息振替	
			0	0	109	109	109	受取利息	
			23,558,608	23,558,608	26,711,771	26,711,771	3,153,163		
スカウト活動支援準備金 支出		収入計 D	4,440,000	4,440,000	4,806,110	4,806,110	366,110		
			3,200,000	3,200,000	2,000,000	2,000,000	▲	一般会計運営費へ振替	
			300,000	300,000	2,393,150	2,393,150	2,093,150	100周年特別会計へ振替	
			940,000	940,000	412,960	412,960	▲	527,040	
			4,440,000	4,440,000	4,806,110	4,806,110	3,866,110	全国大会特別会計へ振替	
支出計 G		支出計 G	19,118,608	19,118,608	21,905,661	21,905,661	2,787,053		

【特定積立預金会計】
【設備拡充資金】

大科目	中科目	小科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)		今年度決算額(2021(令和3)年度)		増減	記事
			一般	小計	一般	小計		
設備拡充資金 収入	期首残高		23,404,357	23,404,357	23,404,357	23,404,468	111	
		受取利息等	0	0	111	111	0	受取利息
		収入計 D	23,404,357	23,404,357	23,404,468	23,404,468	111	
設備拡充資金 支出	100周年特別会計振替金		1,000,000	1,000,000	730,200	730,311	▲ 269,689	
		利息繰出金	0	0	111	111	▲ 269,800	100周年特別会計へ振替
		支出計 G	1,000,000	1,000,000	730,311	730,311	▲ 269,689	受取利息をスカウト活動支援準備金口座へ振替
支出	次年度繰越額 H=D-G	22,404,357	22,404,357	22,674,157	22,674,157	269,800		

【ジャンボリー積立金】

(単位：円)

大科目	中科目	小科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)		今年度決算額(2021(令和3)年度)		増減	記事
			一般	小計	一般	小計		
ジャンボリー積立金 収入	期首残高		3,516,136	3,516,136	3,516,136	4,016,136	0	
		年度積立金	500,000	500,000	500,000	500,000	0	令和3年度積立金
		収入計 D	4,016,136	4,016,136	4,016,136	4,016,136	0	
ジャンボリー積立金 支出	18NSJ勝間実行委員会特別会計振替金		500,000	500,000	92,280	92,280	▲ 407,720	
		支出計 G	0	0	92,280	92,280	▲ 407,720	18NSJ特別会計へ振替
		支出	次年度繰越額 H=D-G	4,016,136	4,016,136	3,923,856	3,923,856	92,280

【野営大会積立金】

大科目	中科目	小科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)		今年度決算額(2021(令和3)年度)		増減	記事
			一般	小計	一般	小計		
野営大会積立金 収入	期首残高		3,617,632	3,617,632	3,617,632	3,817,632	0	
		年度積立金	200,000	200,000	200,000	200,000	0	令和3年度積立金
		収入計 D	3,817,632	3,817,632	3,817,632	3,817,632	0	
野営大会積立金 支出	100周年特別会計振替金		600,000	600,000	272,810	272,810	▲ 327,190	
		支出計 G	600,000	600,000	272,810	272,810	▲ 327,190	100周年特別会計へ振替
		支出	次年度繰越額 H=D-G	3,217,632	3,217,632	3,544,822	3,544,822	327,190

【特定積立預金会計】

【海外派遣積立金】

大科目	中科目	小科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)		今年度決算額(2021(令和3)年度)		増減	記事
			一般	小計	一般	小計		
	海外派遣積立金	収入		5,257,481		5,257,481	0	
		期首残高	5,157,481	5,157,481	5,157,481	5,157,481	0	
		年度積立金	100,000	100,000	100,000	100,000	0	令和3年度積立金
		収入計 D	5,257,481	5,257,481	5,257,481	5,257,481	0	
		支出計 G	0	0	0	0	0	
		次年度繰越額 H=D-G	5,257,481	5,257,481	5,257,481	5,257,481	0	

【災害活動準備金】

大科目	中科目	小科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)		今年度決算額(2021(令和3)年度)		増減	記事
			一般	小計	一般	小計		
	災害活動準備金	収入		3,400,041		3,400,041	631,012	
		期首残高	3,300,041	3,300,041	3,300,041	3,300,041	0	
		地区義援金募金	0	0	631,012	631,012	631,012	地区義援金の義援金募金受け取り
		年度積立金	100,000	100,000	100,000	100,000	0	令和3年度積立金
		収入計 D	3,400,041	3,400,041	4,031,053	4,031,053	631,012	
		災害活動準備金		0		700,000	700,000	
		熱海土石流災害義援金	0	0	700,000	700,000	700,000	熱海土石流災害義援金
		支出計 G	0	0	700,000	700,000	700,000	
		次年度繰越額 H=D-G	3,400,041	3,400,041	3,331,053	3,331,053	68,988 ▲	

令和2年度 子ども自然体験特別会計収支決算書

【特別会計】

自 令和2年4月1日
至 令和3年3月31日

(単位:円)

大科目	中科目	小科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)		今年度決算額(2021(令和3)年度)		増減	記事
			一般	小計	一般	小計		
子ども自然体験特別会計収入	子ども自然体験特別会計	期首残高		2,574,931		2,574,931	0	
				2,574,931		2,574,931		
				2,574,931		2,574,931		日本連盟からの預かり金
	子ども自然体験特別会計収入計	A	2,574,931	2,574,931	2,574,931	0		

大科目	中科目	小科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)		今年度決算額(2021(令和3)年度)		増減	記事
			一般	小計	一般	小計		
子ども自然体験特別会計支出	子ども自然体験特別会計	日本連盟へ繰出金		0		1,589,624	1,589,624	
				0	0	1,589,624		
				0	0	1,589,624		日本連盟へ支払い
	子ども自然体験特別会計当年歳出計	B	0	0	1,589,624	1,589,624		

大科目	中科目	小科目	今年度予算額(2021(令和3)年度)	今年度決算額(2021(令和3)年度)	増減	記事
		子ども自然体験特別会計収支差額 C=A-B	2,574,931	985,307	▲ 1,589,624	県連盟事務局経費として日本連盟から受取金

一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟
2022（令和4）年度 定時総会について

- 1.日時 令和4年6月11日(土) 受付 12時30分
- 2.会場 〒422-8063 静岡市駿河区馬淵 1-17-1 電話 054-255-8440
静岡県男女共同参画センター「あざれあ」7階ホール

3.日程 (案)

【 表彰式 】

- 13:00 開会式 (開式の辞)
1.国旗儀礼 歌「連盟歌」
2.名誉会議議長 挨拶

閉会式

- 1) 理事長 祝辞 2) 国旗儀礼 3) 閉式の辞

【 定時総会 】

- 開会式
14:00 1) 開式の辞
～
9) 閉式の辞
(開会式終了後に所用のある方はご退席となります)

- 14:20 総会議事
1) 議事手続き
2) 議長指名
3) 審議事項
第1号議案 令和3年度事業報告に関する件
第2号議案 令和3年度収支決算報告に関する件
第3号議案 理事の選任に関する件

休憩 (臨時理事会)

その他緊急動議

- 4) 議長退席
5) 報告事項
1. 令和4年度 事業計画について
2. 令和4年度 収支予算案について

- 15:45 閉会式

- 16:00 閉会 会場整備

コミッショナー 事業報告

県連盟コミッショナー 小林 透

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
3/12	県正副コミッショナー会議	3/12	昨年度地区コミ会議総括 今年度地区コミ会議展開 4月度地区コミ会議内容協議

【特記事項】

昨年9月以降は、ベンチャー年代とユース年代をテーマにし、ベンチャー部門においては、各団での活動内容を把握し、地区ベンチャー活動の模索を行いました。
ユース年代については、人材の把握と発掘およびユースチーム静岡への誘いを行ってきました。また各委員会委員長と地区コミッショナーとの懇談の機会を設け、各委員会事業説明と目的について理解しました。
2月の地区コミ会議では、令和3年度コミッショナー方針に基づくAPについて総括を行い、次年度に向けての課題を示しました。

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月の詳細)

<時期>	<計画/予定>
4/23	第1回地区コミッショナー会議
5/14	第1回県正副コミッショナー会議
5/21	3TC準備委員会 (名古屋)
5/28	第1回全国県連盟コミッショナー会議 (姫路市)

【特記事項】

上期事業計画として、コミッショナー事業目標2「スカウト一人一人が主役となる教育を行う」をテーマにして、各部門で具体的な進め方について議論を行います。
また、コミッショナー事業目標1「地区重点支援団への支援を行う」をテーマにした内容については、組織拡充地域連携委員会と連携し、各地区訪問と地区コミッショナー会議の中でも通年を通して行います。

総務・広報委員会 事業報告

委員長

松田 茂

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
3/13	第6回理事会	3/13	第6回理事会開催/議事録作成

【特記事項】

令和4年度より「たちばな」の同居者分の部数減免を始め、継続登録の手続き時から適用をスタートした。(4月号から対応した部数を配布します)

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月の詳細)

<時期>	<計画/予定>
4/16	第1回理事会
4/30	総務・広報委員会 年間取組みの詳細を検討する
6/11	県連定時総会@あざれあ
6/18	第2回理事会
8/27	第3回理事会

【特記事項】

- ・県連定時総会の準備委員会を立ち上げる(4月末)
初めの会場のため、運営内容の手直しが必要と思われる。

組織拡充・地域連携委員会 事業報告

委員長	川島一郎
-----	------

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
	①組織拡充推進 ・ワクワク自然体験遊び ②組織拡充顕彰 ・友情章 ③SKC開催 ・地区SKC ・ブロックSKC ⑤地域へのPR力の強化 ・写真コンテスト		総括 開催受付29会場 (内9会場が中止) 参加者：子供393、大人299 加盟：23 伊東4、三島17、沼駿1、富士18、富士宮7、 清水16、静岡18、志太12、島田6、磐田7 浜松5、浜松東5 合計116 5月～12月：13地区 228名参加 11/14東部 29名参加 12/5西部 27名参加 1/16中部 28名参加 合計84名参加 応募受付中

【特記事項】

令和4年度も ・ワクワク自然体験あそびを実施。(R4年5月～R5年3月)
 県教委への後援名義申請中、各市町教育委員会への申請をお願いします。
 ・地区SKC、ブロックSKCを実施
 ・写真コンテストは見直し要

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月の詳細)

<時期>	<計画/予定>
4/14	防災キャラバン県連盟担当へのWeb説明会
4/24	ワクワク自然体験あそび 県内Web説明会
6月	地区SKC (富士宮、清水、富士)

【特記事項】

令和4年4月7日

地区委員長
地区コミッショナー
地区事務長 各位

理事長 村松武博
組織拡充・地域連携委員会 川島一郎

ワクワク自然体験あそび県連盟事業説明会 の開催について(依頼)

本年から「ワクワク自然体験あそび」事業は通年開催が可能となります。
本年は4月中旬より、事業登録が可能となりますが、その運営方法や手順の流れなどの説明会を、
団の開催担当者を対象にWebで開催します。

昨年度は、県連盟独自に開催をしてきましたが、本年度は日本連盟の仕組みの中で開催しますので、
事業登録などの方法が変わります。
是非ご参加ください。

期日：2022年4月24日（日）13時から 1時間30分程度
申込期限は4月22日（金）です。

申込みアドレス：<https://forms.gle/VRDV8i6pMTGco56a9>

参加対象者：団や地区のワクワク自然体験あそび開催担当者
※申し込まれた方には、後日接続のアドレスなどを、委員会から直接連絡いたします。

以上

指導者委員会 事業報告

委員長	志賀 裕人
-----	-------

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
3月5日	トレーニングチームメンバー養成研修		延期 (日程未定)
3月6日	BS講習会 第621回(清水)		参加者8名
3月13日	BS講習会 第622回(富士)		中止
3月13日	BS講習会 第623回(静岡)		参加者12名
3月13日	日本連盟SfH担当者研修		委員会メンバー
3月21日	MOAキャンプ 場確認		委員会メンバー
4月2日	WB実CS-175期所員会議		大仁トレーニングセンター
4月9日	日連AED講習会		委員会メンバー他
4月9日	大仁倉庫定型訓練備品点検		委員会メンバー
4月16日	SC静岡第11期所員会議		大仁トレーニングセンター
4月17日	大仁倉庫定型訓練備品点検		委員会メンバー
【特記事項】			
・次年度指導者訓練計画確定 訓練計画・開催要綱はHPに掲載しているので確認願いたい。			

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月の詳細)

<時期>	<計画/予定>
4月30日	WB実修所CS課程第175期 参加予定者15名 大仁トレーニングセンター (4/30～5/3)
5月4日	WB研修所効外コース第11期 参加予定者8名 大仁トレーニングセンター (5/4～5/7)
5月15日	ボーイスカウト講習会第621期 浜松地区
5月22日	WB研修所課程別研修 第11回 静岡県青少年会館
6月5日	ボーイスカウト講習会第622期 伊豆地区
6月5日	ボーイスカウト講習会第623期 富士宮地区
【特記事項】	
・開催要綱はHPに掲載しているので確認願いたい。	

スカウト 委員会 事業報告

委員長	山本知佐子
-----	-------

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
3/14	第6回 委員会(WEB)	3/14	第6回 委員会(WEB) 4名参加
		3/20	宗教章研修会(浜松地区) 支援
	令和3年度下期総括		
10/3	第4回 委員会(WEB)		
10/16・17	JOTA/JOTI	10/16・17	JOTA/JOTI 青少年会館にて開催
12/19	第5回 委員会(WEB)	12/19	第5回 委員会(WEB) 4名 参加

【特記事項】

10/16～17 JOTA/JOTI 開催。来訪者13名、スタッフ他6名（東海大学のRS3名）
 JOTAに浜松東地区で15名が参加
 下期 菊章申請者 16名、隼章申請者 5名

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月の詳細)

<時期>	<計画/予定>
	委員会開催 ・個人の興味に応じた技能章の取得を支援する。 ・進級スカウトのたちばな掲載を活発化。 (BVS～VSまでの進歩制度について、委員会からヒント等を発信をする)

【特記事項】

随時⇒進歩課程への取り組み 1級→菊章→隼章→富士章 確実に進級をさせる必要あり
 今年度の菊章は28名 なぜ少ないか考える必要がある。昨年度隼章を取ったスカウトは12名
 ⇒富士章が取得できるよう理事、地区コミにも認識してもらおう⇒フォローアップへ
 SDGSを取り入れた取り組みの推進
 おうちスカウティングの事例の紹介のための取り組み

女性・ユース活躍委員会 事業報告

委員長	丸山浩孝
-----	------

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
3/5	第2回ベンチャーフォーラム	3/5	(リモート開催) 参加スカウト10名、指導者14名、スタッフ8名
3/5	第2回次世代チーム会議	3/5	(リモート開催) 参加者9名、参席2名 提言書のまとめ
3/8	ユースチームタイムズ3月号		
3/12~14	愛知ローバームート2022	3/12~14	RS6名参加
3/19	ユースチーム静岡交流会	3/19	参加者14名、スタッフ2名

【特記事項】

(下期総括) 新型コロナウイルスの影響で対面による活動がほとんどできない状況であった。しかし、その状況下でもユースチーム静岡のリモートによる活動は大変評価できる。スカウトフォーラムもリモート開催にて実施したが、2度目であり滞りなく開催できた。次世代チームは会合が難しかったが提言書をまとめ提出できた。さらなる提言を期待する。男女参画共同チームにおいては継続的に調査を進行し次年度にはまとめを実施する。次年度は対面で活動ができることを期待する。

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月の詳細)

<時期>	<計画/予定>
5/14	第1回委員会
7/9	第2回委員会
9/4	第1回ベンチャーフォーラム
9/10	第3回委員会
11/12	第4回委員会
R5/1/15	第2回ベンチャーフォーラム
3/4	第5回委員会

【特記事項】

18NSJ 実行委員会 事業報告（特別委員会）

委員長	戸田正明
-----	------

(1) 事業報告（対象期間：3月及び令和3年度下期総括）

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
10/2	第二回実行委員会	10/2	第二回実行委員会
12/4	第三回実行委員会	10/10	三島市立箱根の里下見
3/12	第四回実行委員会	10/20	三島市豊岡市長 訪問
		12/4	第三回実行委員会
		3/12	第四回実行委員会

【特記事項】

- ・参加予定申込み人数 602名

(2) 事業予定（対象期間：上期及び4～5月の詳細）

<時期>	<計画/予定>
4/30	参加確定申込み締め切り
5/14	第五回実行委員会
5/21	隊長（編成隊代表者）会議 於：静岡県青少年会館
7/2	第六回実行委員会
8/6～11	第18回日本ジャンボリー 中部ブロック静岡会場 開催

【特記事項】

※大会本部要員が不足しています。各地区2～3名の奉仕を追加をお願いします。
 大会本部要員人数が不足の場合は、参加隊指導者にも応援していただく場合もあります。
 ご協力をお願いします。

18NSJ TSについて

各地区より問い合わせがあり、下記に連絡させていただきます。

1. 隊編成について

今回の18NSJ TSは原隊参加としていますが、配給資材の関係から1隊（グループ）40人をブロック毎で編成いただいています。ただし、40人丁度でなく、1隊（グループ）、35人～40人程度のグループに編成をお願いします。スカウトの数指導者の数は定めませんが、全期間固定をお願いします。

2. プログラムについて

場内外のプログラムへの参加人数は、5～8名/班です。プログラムの内容は本日配布します。また、各プログラムへの参加希望は5/21の隊長（グループ代表者）会議までに連絡します。

3. 参加隊入退場方法について

各地区の輸送手段についての調査用紙を5月中旬に配信します。国道1号線から三島の里までの道は大変狭く、会場の駐車場も台数が限られていますので、ブロックまたは地区毎に時間を指定させていただきます。

4. ベンチャーのプログラム参加について

参加隊の役務で参加するベンチャースカウトも、ベンチャープログラムへの参加は可能ですので、時間を調整してください。

5. テントについて

スカウトの宿泊は、コロナウィルス感染症の関係から個人テントとなります。

6. 大会本部要員について

参加予定申込みから、大会本部要員の数が大幅に不足しています。各地区更に2～3名の追加募集をお願いします。場合によっては、野営区に奉仕予定の指導者の方にも応援をお願いする場合があります。

7. 隊長（グループ代表者）会議

日時：2022年5月21日（土）10：00～ ※午前中で終了しない場合は午後も実施
場所：静岡県青少年会館 31号32号室 念のため昼食を持参ください

18NSJ TS プログラム

18NSJ TS
プログラム部

プログラムの概要

本大会のプログラムは大きく分け、以下の7つで構成しています。

1. 共通プログラム

(1) ジャンボリー日本一プログラム (略：日本一) 全国のサテライト会場及びジャンボリー・サマー会場において、ジャンボリー期間中に3種のスカウトスキルを同じルールで競って日本一を決めます。

(2) 信仰奨励

信仰奨励のつどいを開催します。信仰奨励のつどいは、教宗派を超えたつどいに積極的に参加して、信仰心を深めます。信仰奨励課目「教導職から信仰や宗教についての話」を聞く等の履修となります。

また、ジャンボリー期間中、各隊において、時間や場所、回数に捕らわれずスカウトによるスカウトのためのスカウトOWNを実施してください。

(3) SDGs プログラム (略：SDGs)

オンラインの事前学習を受けて、SDGs について基本的な知識を知る事が出来ます。

班でSDGs の目標を選び、ジャンボリー期間中に、チャレンジします。キャンプ生活で取り組めることがあれば、積極的にチャレンジしてください。

ソーラークッカー、温水器制作、心肺蘇生法とAEDなどのプログラムを検討中

2. サテライトプログラム

(4) 全体行事

参加者が一堂に会し、開会式・ジャンボリー大集会・閉会式を実施します。また、期間中の毎朝、国旗掲揚セレモニー及び8月7日、8日の19時から野外ステージにおいてスカウトフェスティバルを実施します。

(5) 場内プログラム (略：場内プロ)

ジャンボリー会場内で挑戦するプログラムです。基本は班単位で参加します。すべてのプログラムに挑戦してください。

(6) 場外プログラム (略：場外プロ)

場外プログラムは、3コースのハイキング、2種目の水プログラムで構成されます。参加スカウトはこの中から班単位で1つ選択します。

(7) ビーバー・カブデイプログラム (略：BVS・CS プロ)

ビーバー・カブデイ(8月9日)に来場したビーバーとカブスカウトが、各地区で用意したプログラムに挑戦します。自分の所属地区に関係なくすべての地区のプログラムに挑戦してください。

プログラムの日程

	8月6日(土)	8月7日(日)	8月8日(月)	8月9日(火)	8月10日(水)
朝		国旗掲揚 セレモニー 8:15～	国旗掲揚 セレモニー 8:15～	国旗掲揚 セレモニー 8:15～	国旗掲揚 セレモニー 8:15～
午前 9:00～ 12:00		・場内プロ ・場外プロ ・日本一	・場内プロ ・場外プロ ・日本一	信仰奨励の つどい ・BVS・CS プロ	
午後 13:00～ 16:00		・場内プロ ・場外プロ ・日本一	・場内プロ ・場外プロ ・日本一	・場内プロ ・日本一 ・BVS・CS プロ	
夜	開会式 19:00～20:00	スカウト フェスティバル 19:00～20:30	スカウト フェスティバル 19:00～20:30	ジャンボリー 大集会 19:00～20:30	閉会式 19:00～21:00

参加者数 ボーイスカウト：320名（40班） 、ベンチャースカウト：29名

◆ジャンボリー日本一プログラム

ジャンボリー日本一プログラムでは、スカウトスキルを用いた次の3種類の班対抗ゲームを行い、日本一を決めます。それぞれでの「日本一」となった班の班員全員に、日本連盟100周年式典で「ジャンボリー日本一記章」を授与します。

- ・わが旗かざし・班旗立て
- ・火を絶やすな・火おこし
- ・ジョン・ブラン・手旗信号リレー

※このプログラムは、予約制で日時が指定されます。

○共通ルール

- ・各プログラムとも参加は1回限りです。個人での参加ではなく班としてエントリーします。ジャンボリー参加申込時に、1～3希望日時を指定してエントリーしてください。
- ・参加単位は、BSの原隊「班」を原則とし、それぞれ5人～8人班で参加します。5人に満たない班は、他の班と合同で上記の人数班になるようにします。
- ・日本一プログラムの結果は、大会公式アプリにより、参加班がオンラインで入力します。入力の期間は、ジャンボリー期間中とします。オンラインで入力された各地の班の成績を大会本部で集計して、全国での順位を発表します。記録は日々更新され、ネット等を通じて随時記録を見る事が出来ます。

1. わが旗かざし「班旗立て」

場所：芝生広場

携行品：班旗、ハンマー

参加対象：BS

参加単位：5～8名の班（混成可）

所要時間：約40分（競技説明：5分、競技：25分、自立：15秒、片付け：10分）

内容：3本の棒を紐でつなぎ合わせる「班旗」を作って自立させる時間を競う競技

- ① 直径3～5cm、長さ1.5mの竹をつなぎ、ロープ同士をつなぎ、結びの種類は班で考える。
- ② 競技の時間は25分間、自立15秒以上、高さは3m以上とする。（満たなかった場合は失格）
- ③ 開始から自立15秒までの時間を競う。
- ④ 大会が用意するタコ糸を班旗の先端に取り付ける。

2. 火を絶やすな「火おこし」

場所：未定

携行品：（各自）軍手又は革手袋

（班）薪等（指定の袋に口を閉じて入るだけ）、焚き付け（イーゾージッパーLサイズ
縦：約279mm、横：約268mm に口を閉めて入るだけ）、消火に必要な道具

※指定の袋は、62cm×48cm以下の土嚢袋

※薪は予め細薪、中薪、太薪を割ってくる。焚き付けは枯れた杉の葉や松ぼっくり等。

参加対象：BS

参加単位：5～8名の班（混成可）

所要時間：約45分（競技説明：5分、競技時間：25分、後片付け15分）

内容：与えられた資材と条件の中で、素早く火を起こし、炎で麻なわを焼き切る競技

- ② スタートの合図でかまどを作る（事前に研究しておくこと）
- ③ 一段目のブロックと網の間（網に接するまで）に薪組みを行う。競技中に薪を切る・割ることはできないこととする。
両端に石を結んだ麻なわをセットする。麻なわの長さは120cmとする。
- ④ マッチ2本以内で火をつけ、育て、上部に張った麻なわを焼き切る。（マッチ2本以内で火が付かない場合は失格）
うちわや火吹き筒等で空気を送ることは不可とし、着火したら自然に燃え上がるようにする。
- ⑤ スタートから麻なわが焼き切れ、2つの石が地面に落ちて着くまでの所要時間を競う。
- ⑥ スタートの合図から、麻なわを焼き切るまでの時間の制限時間は25分とし、この時間内に麻なわが焼き切れなかった場合は失格とする。

3. ジョン・ブラン「手旗信号リレー」

場所：未定

携行品：手旗(各自)、筆記用具

参加対象：BS

参加単位：5～8名の班（混成可）

所要時間：約40分（競技説明：5分、競技時間：30分、後片付け等10分）

内容：伝文を手旗信号の受信と送信を駆使してゴールのスカウトに送り届ける競技

- ① 4つのポイントに班のスカウトを配置する。（ゴールには2人以上配置する）
- ② スタートのスカウトに、問題カードを渡す。次のスカウトに向けその問題文を手旗信号で送る。
- ③ 同様に、次のスカウトに手旗信号で送信し、ゴールのスカウトまで順に伝言を送る。

- ④ ゴール地点のスカウトは、受信した問題を解き、その解答をスタート地点のスタッフに伝える。（受信内容を記入した解答用紙をスタッフに渡す。）
- ⑤ スタート地点のスタッフがスタート地点のスカウトに問題カードを渡した時点から、最終地点のスカウトがスタッフに解答用紙を渡すまでの所要時間を競う。（提出された回答が間違っていたら、1か所につき10秒が加算される。）

※最終地点のスカウトはすべてを受信しなくても「観察と推理」で解答を導き出すことも可能。

◆場内プログラム

1. 丸太スライスレースー1

場所：未定

携行品：のこぎり、皮の手袋（又は軍手）

参加対象：BS

参加単位：班（5～8名）

所要時間：約40分

内容：制限時間内(30分)に、班全員で協力して切り出した丸太の板の枚数を競う。

2. 丸太スライスー2

場所：未定

携行品：皮の手袋

参加対象：VS

参加単位：個人

所要時間：約40分

内容：チェーンソーを使い、班全員で協力して丸太を切り出して、「きこりのローソク」を作成する。（班で1つ作成する）

3. 竹材運びレース

場所：未定

携行品：腰ロープ

参加対象：BS、VS

参加単位：BSは班（5～8名）、VSは5～8名の仲間で参加

所要時間：約30分

内容：班全員で協力して、大量の竹材をロープのみを使って所定の場所まで運ぶタイムレース。

4. モンキーブリッジ作り

場所：未定

携行品：

参加対象：BS、VS

参加単位：班（5～8名）

内容：柱と柱の間に渡した2本のロープと、その下側に渡した1本のロープの間に、ハンガーロープを結んで吊っていくモンキーブリッジを作成する。参加スカウトは一定の時間作成を行い、続きの作成は次のスカウトが作成を行うといったリレー形式で作成を続けていく。作成に際して、2本のロープの上に安全のためのロープを1

本渡し、そのロープから作成するスカウトを吊って安全を図る。この安全ロープは、作成後、モンキーブリッジを渡る際にも利用する。

5. ツリーデッキ作り

場所：未定

携行品：

参加対象：B S

参加単位：班（5～8名）

内容：複数の立ち木の上に、丸太を使って骨組みを作成し、その上に平板を取り付けてデッキを作る。

6. 信号塔づくり

場所：未定

携行品：

参加対象：V S

参加単位：個人

所要時間：約2時間

内容：丸太とロープを使い信号塔を作る。

7. ボルダリング

場所：未定

携行品：

参加対象：B S、V S

参加単位：B Sは班（5～8名）、V Sは個人

内容：高さ3.6mの人口の壁につけられたホールドを手掛かりにルートを探し出し、ゴールを目指す。

8. ジップライン

場所：未定

携行品：軍手

参加対象：B S、V S

参加単位：B Sは班（5～8名）、V Sは個人

内容：木々の間に張られたワイヤーロープをプーリーと呼ばれる滑車を使って滑り降りるアクティビティ

9. スラックライン

場所：未定

携行品：

参加対象：B S、V S

参加単位：B Sは班（5～8名）、V Sは個人

内容：支点2か所の間に伸縮性のあるベルトを張り、綱渡りの要領で乗りこなすアクティビティ

10. 場内ハイキング

集合場所：未定

携行品：腰ロープ

参加対象：B S

参加単位：BSは班（5～8名）

所要時間：約1時間

内容：会場内の周辺に配置されたポイントをめぐるハイキングコースに挑戦する。（さわがに沢コースを利用し、簡易測量、観察などのポイントでの課題に挑戦する）

1.1. アマチュア無線体験

場所：未定

携行品：筆記用具、無線従事者免許証（持っている人）

参加対象：BS

参加単位：BSは班（5～8名）、VSは個人

内容：無線機を用いて、国内外のアマチュア局と交信を体験する。

1.2. ナイフ工房（関の刃物職人）

※このプログラムは有料となります。（スカウトは3,000円を予定）

挑戦できる日時や人数に制限があります。申込み等後日連絡します。

場所：未定

携行品：筆記用具、軍手、タオル、帽子

参加対象：BS

内容：カスタムナイフの組み立て、製作する。

※指導者は5,000円を予定

◆場外プログラム

場外プログラムは、8月7日（日）、8日（月）の午前と午後の4回に分けて実施します。

参加単位は班（5～8名）とし、プログラム毎の各回の定員は以下とします。

	1.山中城	2.鎌倉殿	3.水辺めぐり	4.カヌー	5.ボート
8月8日午前	16	16	16	16	16
8月8日午後	16	16	16	16	16
8月9日午前	16	16	16	16	16
8月9日午後	16	16	16	16	16

各班、第3希望まで申請し、第1希望から順に予約制としますが、定員を超えた場合は、抽選とします。

1. 山中城址ハイキング

場所：会場出発 → 山中城址 → 会場

携行品：水筒、雨具、タオル

参加対象：BS

参加単位：班（5～8名）

所要時間：約3時間

費用：なし

内容：会場を出発し、ポイントをめぐるコースを歩く。途中山中城址を経由して会場まで戻る約8.5kmのハイキングを行う。その間、野帳記入と地図作成を行う。

2. 鎌倉殿を訪ねて

場所：三島駅出発（三島駅まではバスで移動）

携行品：水筒、雨具、タオル

参加対象：B S

参加単位：班（5～8名）

所要時間：約3時間

費用：会場／三島駅 往復バス代（約1,000円）

内容：鎌倉殿ゆかりの地をめぐるハイキングを行う。その間、野帳記入と地図作成を行う。

3. 源兵衛川と柿田川の水辺を巡るハイキング

場所：三島駅出発（三島駅まではバスで移動）

携行品：水筒、雨具、タオル

参加対象：B S

参加単位：班（5～8名）

所要時間：約3時間

費用：会場／三島駅 往復バス代（約1,000円）

内容：源兵衛川に沿って中郷温水池まで巡るハイキングを行う。その間、野帳記入と地図作成を行う。

4. カヌー体験

場所：未定

携行品：着替え、替え靴、帽子、水筒、雨具、タオル

参加対象：B S、V S

参加単位：B Sは班（5～8名）、V Sは個人

所要時間：4時間（バス移動時間含む）

費用：会場／カヌー乗艇場 往復バス代（約1,500円）

内容：カヌーの漕艇を体験する。

5. 狩野川ボート下り

場所：大仁 大門橋付近 → ゲートウェイ函南

携行品：着替え、替え靴、帽子、水筒、雨具、タオル

参加対象：B S、V S

参加単位：B Sは班（5～8名）、V Sは個人

所要時間：4時間（バス移動時間含む）

費用：会場／ボート乗艇場所・降艇場所 往復バス代（約1,500円）

内容：ボートで狩野川を下る体験する。

信仰奨励章

所属： _____ 第 _____ 団 _____ 隊

スカウト氏名： _____

	取得要件	合格年月日	認印
1	初級以上のボーイスカウト、またはベンチャースカウトであること。	2022年8月9日	
2	隊集会やキャンプ・ハイキングでスカウツタウン・サービスに参加する。（初級スカウト章課目 5. 信仰奨励と共通）	2022年8月9日	
3	スカウツタウン・サービスで、自分ができる役割を果たし、ちかいとおきてを日常で実践したこと、感じたことを発表する。（2級スカウト章課目 5. 信仰奨励と共通）		
4	隊集会やキャンプ・ハイキングでのスカウツタウン・サービスで主要な役割を果たす。（1級スカウト章課目 5. 信仰奨励と共通）		
5	「アンノウンスカウト」の逸話を調べ、適切な表現形式（劇・紙芝居など）で隊の仲間た他の人々に伝え、自分の「日々の善行」の実践のようすについて話す。	2022年8月9日	
6	班で年間を通じて行える奉仕活動を考え、隊長の指導のもとに実践する。	2022年8月9日	
7	自分の家の宗教（派）か、興味を持った宗教（派）の宗教儀礼、宗教行事、またはスカウツタウン・サービスに参加する。	2022年8月9日	
8	自分の家の宗教（派）か、興味を持った宗教（派）の教導職から信仰や宗教について話を聞く。	2022年8月9日	
9	B-Pのラストメッセージを読んで、班集会で話し合う。	2022年8月9日	

要件のすべてに合格したことを証明します。

_____年____月____日 隊長 _____ 印

2 5 WSJ準備委員会 事業報告（特別委員会）

委員長	松田 茂
-----	------

(1) 事業報告（対象期間：3月及び令和3年度下期総括）

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
【特記事項】			

(2) 事業予定（対象期間：上期及び4～5月の詳細）

<時期>	<計画/予定>
4/30	隊指導者参加申込 県連締切 スカウト参加申込 地区締切
5月	隊指導者 県連面接 スカウト 地区面接
5/31	隊指導者 県連内定 スカウト参加申込 県連締切
6月	スカウト 県連面接
6/30	日連 参加申込締切
【特記事項】	
1) 3/末時点での参加申込見込み調査の集計中（別紙）	
2) 隊指導者の県連面接の実施に向け、日程決めを行う。（準備委員会で実施）	

伊東 地区 事業報告

地区委員長

渡辺吉郎

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
3 / 20	地区委員会	3 / 9	地区統合打ち合わせ
		3 / 16	地区統合打ち合わせ (OL)
		3 / 19	伊豆地区総務委員会 (OL)
		3 / 20	地区委員会開催
		3 / 23	地区統合打ち合わせ (OL)
		3 / 27	伊豆地区総務委員会 (OL)
		3 / 30	地区統合打ち合わせ (OL)

【特記事項】

今期より伊東地区と三島地区は統合し、伊豆地区となり地区委員長は上條氏となる予定。

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月詳細)

<時期>	<計画/予定>
4 / 3	BS講習会打ち合わせ (伊東) # 1
4 / 4	総務委員会 (OL)
4 / 6	統合打ち合わせ (OL)
4 / 10	旧伊東地区事務局打ち合わせ
4 / 17	伊豆地区委員会 # 1
5 / 1	旧伊東地区総会
5 / 15	伊豆地区総会
5 / 21	黒船祭奉仕 (下田)
5 / 22	BS講習会打ち合わせ (伊東) # 2

【特記事項】

2022年4月16日

伊豆地区 事業報告 (伊東+三島)

地区委員長

上條猛

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
3/14	地区委員会		地区委員会 (地区統合打合せ・情報共有)
3/27	三島地区BVS合同隊集会		
3-4月	伊東地区との統合調整		総務委員会 (3/21,28,4/4) スカウト委員会 (3/13) 地区委員長 (3/16,23,4/6)
3/22	三島地区総務委員会		三島地区締め地区総会準備
4/3	BS講習会打合せ		第1回打合せ (伊豆地区として)

【特記事項】

三島地区と伊東地区の統合準備を地区委員長・協議会長、総務委員会、スカウト委員会のレベルで実施 (各委員会に地区委員長が出席)。

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月詳細)

<時期>	<計画/予定>
4/17	伊豆地区第1回地区委員会
4/23	三島地区総会 (締め)
5/15	伊豆地区総会 (あやめ会館多目的ホール)
5/21	下田黒船祭奉仕参加
5/22	第2回BS講習会打合せ

【特記事項】

新伊豆地区の年間計画・予算を委員会レベルで協議し、円滑なスカウトプログラムにつなげる

2022年4月16日

沼駿地区 事業報告

地区委員長

田中 寛

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
3/6	地区継続登録・団審査	3/6	予定通り実施した
3/12	地区野外活動技能研究集会	3/12	実施予定

【特記事項】

令和3年度下期総括

- ・コロナウィルス感染拡大に伴い、会議、活動を縮小、中止せざるを得なかった。
- ・令和4年度登録者数は前年に比べ-13人であった。各団とも登録者減少に歯止めがかからない状況である。その中で長泉第2団は+6人でランクアップの可能性はある。

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月詳細)

<時期>	<計画/予定>
-	隊指導者ラウンドテーブル：4/16,5/21
4/27	団指導者ラウンドテーブル
4/17	地区運営委員会 合同会議
5/15	地区年次総会
5/18	地区委員会

【特記事項】

2022年4月16日

御殿場小山地区地区 事業報告

地区委員長

藤曲 敏春

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
3/5	地区登録事務	3/23	無事完了
3/5	団委員長研修会		コロナ禍のため中止
3/17	地区委員会		次年度事業予定について・総会資料確認
3/30	リーダー会		次年度定型外訓練について

【特記事項】

コロナ禍の中で、計画されていた行事を変更や中止を余儀なくされた。
対外的な活動も、開催自粛の影響で奉仕・参加ができなかった。

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月詳細)

<時期>	<計画/予定>
4/7	地区委員会
4/16	地区総会
4/27	地区リーダー会
5/12	地区委員会
5/18	地区リーダー会

【特記事項】

6月5日救急法安全講習会
7月17日地区部門別合同隊集会
8月交通量調査
9月富士山外来植物除去作業を予定
月1回の地区委員会・リーダー会を実施

富 士 地 区 事 業 報 告

地区委員長

鈴木孝治

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
3/6	登録受付事務・団面接	3/6	登録受付事務・団面接実施
3/10	BS講習会静岡第620回富士会場	3/10	中止
3/14	地区運営委員全体会議	3/14	地区運営委員全体会議開催
3/17	団委員長会・地区委員会	3/17	団委員長会・地区委員会開催 団面接結果報告・協議/R4地区役員承認
3/27	R3年度事業監査	3/27	R3年度事業監査実施
3/29	団委員長ラウンドテーブル	3/29	団委員長ラウンドテーブル実施 RT来年度事業の検討

【特記事項】

- ・団面接の結果、将来の登録継続に危機感を持つ団委員長が多かった。
- ・若手指導者を育成しないと、たとえスカウトがいても継続できない。
- ・R4年度はスカウト募集と合わせ、指導者の育成・確保についてもより一層力を注ぎたい。
- ・BVSスカウト数が半減したことから、地区としての活動支援を強化する。

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月詳細)

<時期>	<計画/予定>
4/20	地区委員会
4/23	地区総会

【特記事項】

2022年4月16日

富士宮地区 事業報告

地区委員長

杉山邦宏

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
3月5日	地区ラウンドテーブル	3月5日	WEBで実施
3月15日	地区委員会・団委員長会議	3月15日	2か月振りに対面実施
3月29日	ボーイスカウト講習会スタッフ 打ち合わせ	3月29日	主任講師交えて実施

【特記事項】

5月14日に地区協議総会のための資料を各委員が作成

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月詳細)

<時期>	<計画/予定>
4月9日	地区ラウンドテーブル
4月15日	地区委員会・団委員長会議
5月14日	富士宮地区協議会総会
	ボーイスカウト講習の打ち合わせが2回あります

【特記事項】

2022年4月16日

清水 地区 事業報告

地区委員長

脇坂英子

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
3/6(日)	ボーイスカウト講習会静岡第619回	3/6(日)	ボーイスカウト講習会静岡第619回 (参加8名)
3/10(木)	ラウンドテーブル	3/10(木)	ラウンドテーブル (参加7名)
3/15(火)	地区役員会	3/15(火)	地区役員会 (次年度新役員の承認)
		3/24(木)	菊スカウト静岡市長表敬訪問 (清水地区より菊スカウト2名参加)

【特記事項】

- ・今年初めて地区表彰を行う (対象はBVS小枝章を4個以上、CSチャレンジ章10個、以上、菊章受章、団年間5名以上新スカウト増員) ※個人と団に賞状と副賞授与
- ・コロナ感染拡大により2月地区大会ほか予定された事業の中止があった
- ・清水第13団次期登録せず休団となる

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月詳細)

<時期>	<計画/予定>
4/7(木)	組拡委員会 (各団団委員長、組拡委員が参加)
4/14(木)	ラウンドテーブル
4/19(火)	地区役員会
4/23(土)	地区ベンチャーフォーラム
5/12(木)	ラウンドテーブル
5/14(土)	地区総会
5/17(火)	地区役員会
6/5(日)	救急法講習会
6/26(日)	安全講習会

【特記事項】

2022年4月16日

静岡 地区 事業報告

地区委員長

山下芳寛

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
3/9	団代表者会議		隼章5名・菊章6名 (清水地区を含む)
3/15	地区委員会		
〃	静岡市青少年団体指導者会議		
3/24	市町表敬訪問		
【特記事項】			

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月詳細)

<時期>	<計画/予定>
4/2・3	静岡祭り奉仕
4/3	団代表者会議
4/19	地区委員会
4/24	地区総会
5/15	セイムフロムホームセミナー (基本編)
【特記事項】	

2022年4月16日

志 太 地 区 事 業 報 告

地区委員長

酒井達陽

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>		<計画/予定>		<時期>		<実績>	
3月6日	登録事務			3月6日	登録事務	藤枝3ヶ団	焼津4ヶ団登録
17日	地区委員会			17日	地区委員会		リモート開催
				20日			ワクワク体験(焼津1)
				31日			地区表彰締め切り
					下期総括		
				10月		100周年記念集会	参加
				11月		100周年記念式典	ワクワク体験(大井川3)
				1月		中部ブロックSKC会議	開催
				2月		SFH講習	中止
<p>【特記事項】 各月 地区委員会 コミグループ会議 開催 ボーイスカウト講習会 コロナ蔓延防止のため1月延期後 中止</p>							

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月詳細)

<時期>		<計画/予定>	
4月	名誉会議	会計監査	
	18NSJ結隊式	25WSJ地区面接	
29日	地区総会	藤枝市生涯学習センター	
5月	18NSJ訓練キャンプ(3～4日)		
	地区委員会		
上期事業予定			
6月	18NSJ集会		
7月	18NSJ壮行会		
8月	18NSJ 参加		
9月	18NSJ解隊式		
<p>【特記事項】 各月 地区委員会 コミグループ会議 開催</p>			

島田地区 事業報告

地区委員長	熊谷 実千雄
-------	--------

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
3/1	地区コミグループ会議	3/1	実施 2022年度活動方針・事業計画
3/6	2022年度 地区継続登録事務	3/6	実施 登録事務・集金 団審査
3/19	地区常設委員会	3/19	実施 理事会報告・地区協議事項等
3/21	地区スキルアップ講習会	3/21	実施 WB研修所参加者中心にテント張等
4/1	2021年度会計監査	4/1	実施 2021年度会計監査・2022年総会資料
【特記事項】			

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月詳細)

<時期>	<計画/予定>
4/3	地区事務長会
4/5	地区コミグループ会議
4/12	ラウンドテーブル
4/16	2022年度 地区総会
4/23	18NSJ 確定申し込み・集金
5/1	地区事務長会
5/10	地区コミグループ会議
5/10	ラウンドテーブル
5/21	地区常設委員会
【特記事項】	

磐田 地区 事業報告

地区委員長

小松 優

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
3/6	地区登録事務		
3/15	団委員長連絡会議		対面式で実施
【特記事項】			

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月詳細)

<時期>	<計画/予定>
4/10	地区デンリーダー講習会
4/17	18NSJ磐田隊結隊式
4/19	団委員長連絡会議
5/15	地区総会
5/17	団委員長連絡会議
5/28	磐田大祭りオープニングパレード奉仕
【特記事項】	

浜松 地区 事業報告

地区委員長

渋谷 茂光

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
	地区コミ会議(第一木曜) 地区リーダー会(第二水曜) 地区委員会(第三月曜) 地区TT会議(第四木曜)		予定通り実施 部門別開催 予定通り実施 予定通り実施
3月19日 ～21日	地区キャンポリー開催 (18NSJ参加予定ｽｯﾄ+α)		B S 4 2名、V S 1名参加。
3月31日	市長訪問 (富士章、菊章、スーパーカブ)		富士：1,隼：2,菊：4, SPC：13名。
<p>【特記事項】 10 / 3 1 開催予定の防災フェアが2年連続で中止せざるを得なかった事が非常に残念。</p>			

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月詳細)

<時期>	<計画/予定>
4月18日	地区協議会総会
5月3日 ～5日	浜松祭り駐車場案内奉仕
5月8日	地区ビバー大会
5月15日	B S 講習会
<p>【特記事項】 地区主催の体験会を検討中。</p>	

2022年4月16日

浜松東地区 事業報告

地区委員長

稲野吉弘

(1) 事業報告 (対象期間：3月及び令和3年度下期総括)

<時期>	<計画/予定>	<時期>	<実績>
3月16日	地区委員会	同左	積志協働センター対面形式
3月26～28	宗教章取得研修会	同左	臨済宗大本山方広寺開催 宗派問わず、心の在り方、禅について 11名 十分な感染防止配慮のうえ実施
3月19～21	班長訓練	同左	新城市吉川野営場開催、十分な感染防止 スカウト25、指導者21 2泊3日
3月31日	富士章等受章報告	同左	浜松市長（浜松・浜松東連合名誉会長）へ 今年度の富士1、隼3、菊5、Sカブ14 受章報告、メディア取材あり

【特記事項】

富士章等受章報告、スカウトにとり市長への対面報告はかなりのステイタスであり、誇らしく
励みになることでした、新型コロナ禍ではありましたがしっかり報告していました。
また、宗教章取得研修会、班長訓練もコロナ禍に負けず頑張っていました。

(2) 事業予定 (対象期間：上期及び4～5月詳細)

<時期>	<計画/予定>
4月20	4月度地区委員会
4月12	4月度地区リーダー会
4月28	地区総会
4月17	太田山野営場整備
5月20	5月度地区リーダー会
5月18	5月度地区委員会

【特記事項】

2022年4月16日

理事長 事業報告

理事長 村松武博

(1) 事業報告 (対象期間：3/12～4/16)

<時期>	<実績>	<特記事項>
3/12	理事会	
3/15	青少年会館理事会	
3/23	コミュニティづくり推進協議会	
3/29	青少年会館評議員会	
4/5	常任理事会	
4/13	会計監査	
4/16	理事会	
【特記事項】		

(2) 事業予定 (対象期間：5/6～6/18)

<時期>	<計画/予定>
5/6	常任理事会
5/22	18NSJTS 隊長会議
5/27-29	全国大会
6/3	常任理事会
6/11	定時総会
6/18	理事会
【特記事項】	

2022年4月16日

事務局 事業報告

事務局長

(1) 事業報告 (対象期間：3/12～4/16)

<時期>	<実績>	<特記事項>
3/12	理事会	令和4年度予算案承認
3/13	ボーイスカウト講習会620回	主催者挨拶
3/23	教育委員会委託事業報告提出	3/29 教育委員会報告書受領
3/23	教育委員会後援名義報告・申請	ワクワク自然体験報告・令和4年度申請
3/29	青少年会館評議員会	入居団体の移転先(案)説明
3/31	日本連盟富士スカウト顕彰	たちばな掲載用写真日本連盟に依頼
4/2	男女共同参画団体登録更新申請	アザレア会員登録更新 登録番号 030 R.6.3.31有効
4/2	日本連盟ワクワク説明会出席	オンライン説明会
4/5	常任理事会出席	令和3年度事業報告・収支決算案審議
4/7	伊東・三島地区統合処理実施	日本連盟登録システム 伊豆地区に変更実施
4/7	教育委員会委託事業見積提出	指導者養成126万円・18NSJTS 100万円
4/9	AED設置・AED講習会	AED経年取り換え 講習会 県下 8名参加
4/13	会計監査出席	資料作成
4/16	理事会	資料作成
【特記事項】		
日本連盟感謝状 静岡県連盟 令和3年度維持会費目標額達成 5年間連続		
〃 世界救世教スカウト協議会 (令和4年度全国大会表彰)		

(2) 事業予定 (対象期間：5/6～6/18)

<時期>	<計画/予定>
5/6	常任理事会
5/9	令和4年度全国大会日本連盟申込期限 県連盟申込4月28日まで
5/16	18NSJTS県教委補助金申請書提出期限
5/21	第3回東海4県連盟野営大会準備委員会(3TC) 名古屋 令和6年8月予定
5/21	18NSJTS 隊長会議 青少年会館 3階31号・32号室
5/27-29	令和4年度全国大会 姫路市 開会式・表彰式・代表者会議 翌日 教育会議
6/3	常任理事会
6/11	定時総会 アザレア 懇親会は中止
6/18	理事会
【特記事項】	
・令和4年度全国大会案内は県連事務局メール配信文書または日本連盟HPに掲載	
・定時総会案内は5月10日過ぎ総会資料は5月20日過ぎに配送予定です。	
・総会資料 地区報告の提出をお願いします。	

一般社団法人日本ボーイスカウト静岡県連盟 2021(令和3)年度 第6回理事会議事録

日時：令和4年3月12日(土) 13時00分～15時00分

開催場所：静岡市葵区田町1-70-1 静岡県青少年会館 大ホール

出席理事：正副理事長 村松武博、脇坂茂、鈴木均

業務執行理事 小林透、瀧島三郎、松田茂、川島一郎、山本知佐子、丸山浩孝

理事(学識経験者) 戸田正明、松下喜彦、

地区代表理事 渡辺吉郎、上條猛、田中寛、藤曲敏春、杉山邦宏、山下芳寛、酒井達陽、熊谷実千雄、小松優、渋谷茂光、稲野吉弘

出席監事 花畑金亨、川村進

1 開会 司会：松田茂

(1) 開会のことば

(2) 国旗儀礼 省略

2 開会のあいさつ 村松理事長

100周年事業も行事が終わり、会計処理の段階になっている。本日は予算案の審議と日本ジャンボリーのことを相談したい。日本ジャンボリーはコロナの影響でまだ見通しが見つからないが、是非実現させたいと思っているので、ご協力をお願いします。

3 資料の確認

4 出席者数の確認

正副理事長 3/4 業務執行理事県連盟コミッショナー 1/1 業務執行理事 5/6

理事(学識経験者) 2/3 地区代表理事 11/13 合計 22/27名

※理事27名中出席者22名となり、過半数に達しているため本理事会が成立したことを告げる。

監事： 2/2

欠席： 土山惟之副理事長、志賀裕人指導者委員長、川村悦子学識経験者理事、鈴木孝治地区代表理事、島山幸喜地区代表理事

参席： 脇坂清水地区副委員長、遠藤指導者委員、総務・広報委員

5 議事録署名人について

定款に基づき、理事長 村松武博、監事 花畑金亨、川村進が署名若しくは記名押印する。

【協議事項・審議事項】

6 協議事項 なし

7 審議事項

(1) 100周年事業報告・決算報告の承認について

資料 No. 04-03-01 により瀧島事務局長が代理で説明

※藤曲) 大仁研修センターの収支250万円の扱いについて、増減の表記が不明確である。

村松) 令和3年度収支決算(案)の指摘のあった箇所は修正して、後日配布します。

収支決算(案)は資料を修正することとし、挙手多数で承認することに決定した。

(2) 臺中童軍との国際交流覚書の締結承認について

資料 No. 04-03-02 により脇坂副理事長が説明

締結文書は、英文で作成する予定である。

採決を行い、この内容で進めていくことを挙手多数で承認することに決定した。

(3) 令和4年度収支予算(案)の承認について

資料 No. 04-03-03 により脇坂副理事長が説明

※松下) 100周年の残金1000万円が、予算案に明記されていないがどうしてか?

脇坂) 今年度の決算で、それぞれの特別会計に戻し入れするので、次年度の予算には

関係しないと認識している。

村松) 会計処理として正しいかどうかを、専門家に相談して確認する。

採決を行い、挙手多数で承認することに決定した。

(4) 伊東・三島地区統合の承認について

資料 No. 04-03-04 により瀧島事務局長が代理説明
採決を行い、挙手多数で承認することに決定した。

(5) 清水地区委員長辞任に伴う理事の推薦について

資料 No. 04-03-05 により鈴木副理事長が説明
採決を行い、挙手多数で承認することに決定した。

(6) 顧問・技能章考査員の追認について

資料 No. 04-03-05 により鈴木副理事長が説明

1) 顧問について採決を行い、挙手多数で承認することに決定した。

2) 技能章考査員について採決を行い、挙手多数で承認することに決定した。

【報告事項】

8 報告事項

(1) 県連盟コミッショナー報告 小林県コミッショナー 資料 No. 4-3-委1 で報告した。

(2) 常設委員会報告

① 総務・広報委員会 松田委員長 資料 No. 4-3-委2 で報告した。

② 組織拡充・地域連携委員会 川島委員長 資料 No. 4-3-委3 で報告した。

③ 指導者委員会 遠藤委員 資料 No. 4-3-委4 で報告した。

④ スカウト委員会 山本委員長 資料 No. 4-3-委5 で報告した。

⑧ 女性・ユース活躍委員会 丸山委員長 資料 No. 4-3-委6 で報告した。

(3) 特別委員会報告

① 静岡100周年実行委員会 資料 No. 4-3-報1 で書面報告

② 18NSJ 実行委員会 戸田委員長 資料 No. 4-3-報2 で報告した。

※戸田) 18NSJ を開催するかどうかをいつ判断・決定するかが大きな課題になっている。
ご意見をお聞きたい。

村松) 日連の全国大会が5月末に予定されているが、全国大会を開催すると日連が
判断すれば18NSJ も開催決定したら良いのではないかと。

稲野) コロナでも実施出来るジャンボリーにしたい。

※熊谷) 本部要員として奉仕は何人くらい必要か？

戸田) 4月末までに連絡する。

③ 25WSJ 準備委員会 松田委員長 資料 No. 4-3-報3 で報告した

(4) 地区報告

① 伊東地区 渡辺理事 資料 No. 4-3-地1 で報告した。

② 三島地区 上條理事 資料 No. 4-3-地2 で報告した。

③ 沼駿地区 田中理事 資料 No. 4-3-地3 で報告した。

④ 御殿場・小山地区 藤曲理事 資料 No. 4-3-地4 で報告した。

⑤ 富士地区 資料 No. 4-3-地5 で書面報告

⑥ 富士宮地区 杉山理事 資料 No. 4-3-地6 で報告した。

⑦ 清水地区 脇坂地区副委員長 資料 No. 4-3-地7 で報告した

⑧ 静岡地区 山下理事 資料 No. 4-3-地8 で報告した。

⑨ 志太地区 酒井理事 資料 No. 4-3-地9 で報告した。

⑩ 島田地区 熊谷理事 資料 No. 4-3-地10 で報告した。

⑪ 磐田地区 小松理事 資料 No. 4-3-地11 で報告した。

⑫ 浜松地区 渋谷理事 資料 No. 4-3-地12 で報告した。

⑬ 浜松東地区 稲野理事 資料 No. 4-3-地13 で報告した。

- (5) 理事長報告 中部ブロック会議について 資料(番号なし)で報告した。
(6) 事務局 瀧島事務局長 資料(番号なし)で報告した。
- ①緑の募金について
 - ②令和4年度事業日程について
 - ③AED 教本の配布について
 - ④日本連盟維持会費について
 - ⑤令和4年度事業計画 差し替え
 - ⑥映画「ぼくらのサバイバルウォーズ」について

- 9 閉会 司会: 松田茂
- (1) 国旗儀礼 省略
 - (2) 閉会のことば

議事録署名人 議長

理事長

村松 武博



監事

花畑 金亨



監事

川村 進

